



第68回日本透析医学会学術集会・総会 ランチョンセミナー 36

日時

2023年6月18日(日) 12:20~13:20

会場

第12会場 (神戸国際会議場 1F「メインホール」)

〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6-9-1

司会

東邦大学医学部 腎臓学講座 教授

酒井 謙 先生

演題

CKD-MBD 2023: わかったこと、向かう先

演者

昭和大学藤が丘病院 内科(腎臓) 教授

小岩 文彦 先生

- 本セミナーの開催形式は現地開催のみとなります。
- 本セミナーは整理券制となります。
 - ・ 配布日時: 6月18日(日) 7:30 ~ 11:30
 - ・ 配布場所: 神戸国際展示場1号館 1階
- ※ランチョンセミナーは学会参加申込とともに事前登録いただけます。
- ※セミナー当日の整理券配布枚数は事前登録数に応じて変更となります。
- ※整理券はセミナー開始後無効となります。
- 事前申し込み方法、参加方法につきましては、学会HPを参照ください。
学会HP URL: <http://www.congre.co.jp/jsdt2023/index.html>



第68回日本透析医学会学術集会・総会

The 68th Annual Meeting of the Japanese Society for Dialysis Therapy

協和キリンの共催セミナー

ランチョンセミナー 8	6月16日(金) 12:50 ~ 13:50	第12会場 神戸国際会議場1F「メインホール」
心血管イベントを減少させるには：望まれる貧血、MBD管理		
司会兼演者：東京女子医科大学 血液浄化療法科 特任教授		土谷 健 先生
演者：昭和大学横浜市北部病院 内科 教授		緒方 浩顕 先生
企業共催シンポジウム 4	6月17日(土) 10:00 ~ 12:00	第5会場 神戸ポートピアホテル南館 B1F「トパース」
明日からのCKD-MBD管理を考える		
司会：奈良県立医科大学 腎臓内科学 教授		鶴屋 和彦 先生
東邦大学医療センター大橋病院 腎臓内科 教授		常喜 信彦 先生
講演1：フレイル・サルコペニアとCKD-MBD		
演者：東京女子医科大学 内科学講座腎臓内科学分野 教授・基幹分野長		星野 純一 先生
講演2：透析患者におけるカルシウム管理の重要性		
演者：九州大学病院 腎・高血圧・脳血管内科 助教		山田 俊輔 先生
講演3：透析患者のPTH管理は新時代を迎えるか？		
演者：東海大学医学部 腎内分泌代謝内科 准教授		駒場 大峰 先生
講演4：CKD-MBD管理におけるhigh pill burden～エボカルセット（オルケディア）の位置づけ～		
演者：日高病院 学術研究センター・腎臓病治療センター 研究統括部長		永野 伸郎 先生
ランチョンセミナー 21	6月17日(土) 12:20 ~ 13:20	第12会場 神戸国際会議場1F「メインホール」
透析治療の最前線～心血管合併症対策と貧血管理～		
司会兼演者：広島大学病院 腎臓内科 教授		正木 崇生 先生
演者：日本大学 腎臓高血圧内分泌内科 主任教授		阿部 雅紀 先生
ランチョンセミナー 36	6月18日(日) 12:20 ~ 13:20	第12会場 神戸国際会議場1F「メインホール」
CKD-MBD 2023：わかったこと、向かう先		
司会：東邦大学医学部 腎臓学講座 教授		酒井 謙 先生
演者：昭和大学藤が丘病院 内科（腎臓） 教授		小岩 文彦 先生

展示ブースのご案内

期間中、企業展示をおこなっております。どうぞお気軽にお立ち寄りください。
場所：展示B会場（神戸国際展示場 3号館 1F「展示室」）